



経営理念

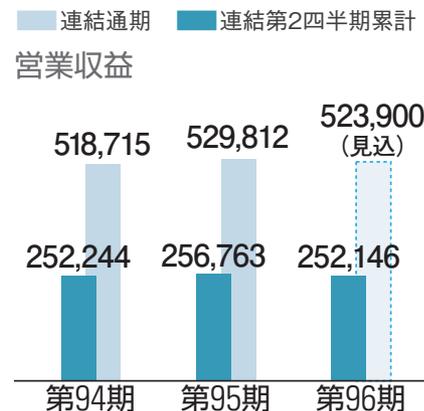
小田急グループは、お客さまの
「かけがえのない^{とき}時間」と「ゆたかなくらし」
の実現に貢献します。

株主・投資家の皆さまにおかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃は小田急グループに対するご愛顧を賜り、厚く御礼を申し上げます。

第96期上半期の業績及び当社グループにおける取組みにつきましてご報告申し上げます。

取締役社長 山木利満

【連結業績ハイライト】 単位：百万円



> 第96期第2四半期連結決算の概要

営業収益は2,521億4千6百万円と、前年同期に比べ46億1千6百万円の減少(前年同期比1.8%減)となりました。

これに伴い、営業利益は275億5千8百万円と、前年同期に比べ12億6千2百万円の減少(前年同期比4.4%減)、経常利益は263億4千万円と、前年同期に比べ3億6千1百万円の減少(前年同期比1.4%減)となりました。

一方、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、特別損失の減少等により178億2千8百万円と、前年同期に比べ2億5千6百万円の増加(前年同期比1.5%増)となりました。

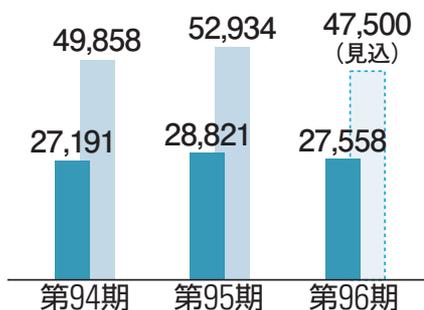
> 第96期の見通し

当期の連結業績予想につきましては、第2四半期までの業績等を踏まえ、平成28年4月28日に公表いたしました業績予想を変更しております。

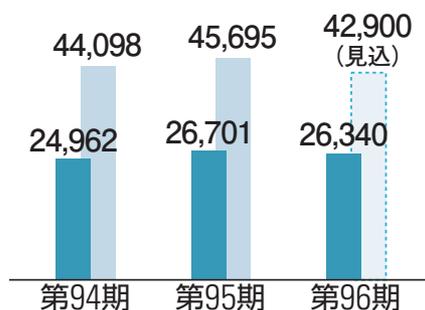
流通業の百貨店業において、売上が想定を下回ることを見込むことなどから、営業収益は5,239億円(前期比1.1%減)と、従来予想から140億円下方修正しております。

これに伴い、営業利益につきましては475億円(前期比10.3%減)と、従来予想から15億円下方修正したほか、経常利益につきましては429億円(前期比6.1%減)、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては274億円(前期比0.4%減)と、従来予想からそれぞれ5億円、10億円下方修正しております。

営業利益



経常利益



親会社株主に帰属する
当期(四半期)純利益

